

平成25年度特色ある学校づくり推進事業について

1 目的

平成24年度の全国学力学習状況調査の結果、本市の児童生徒には、学習で身に付けた基礎的な知識や技能を活用する力に課題があることがわかりました。そこで、児童の学力の向上と教師の指導力の向上を期して、特色ある学校づくり推進事業を策定しました。

この事業では、学校が創意工夫したカリキュラムをつくり、学校の強みを活かした学力向上の取り組みを推進します。応募した学校の中から実践推進校を指定し、実践研究を行い、その成果を広く市内の学校に還流します。

2 内容

この事業に応募する学校は、その目的の達成のために、次にあげる7点について、事業計画に盛り込むことにしています。

- (1) 単年度事業とする。ただし、特色については持続的に取組を行うものであること。
- (2) 事業名には、特色を表し、かつ学校・家庭・地域の心を一つにすることができるキーワードを含むこと。
- (3) 学習指導要領に基づくものであること。
- (4) 学校長の経営方針に基づき、教育課程上に位置付いていること。
- (5) 児童生徒の実態を踏まえたものであること。
- (6) 教職員の指導力向上に資するものであること。
- (7) 推進体制が確立され、計画の実現性があること。

3 予算について

本年度は300万円の予算を付け、実践推進校それぞれの予算計画書を審査したうえで、各校に配当しました。

4 実践推進校

平成25年度は、企画審査委員会の審査により、9校（別紙）が実践推進校として選ばれました。

企画審査委員会

- | | |
|------|-----------------|
| 委員長 | 教育委員会次長 |
| 副委員長 | 教育委員会参事 |
| 副委員長 | 教育委員代表 |
| 委員 | 教育委員会事務局 課長（6名） |

平成25年度特色ある学校づくり実践推進校一覧

1	加佐登小学校	表現力を育む学校づくり
<p><主な取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現力を育む教科と関連した学校図書館の活用 ・国語学習に関する学習発表として「国語の広場」の設置 ・保護者や地域を招いた学習発表会 ・地域ぐるみの読書活動推進 		
2	桜島小学校	日本語教育を通した伝えあう力の育成
<p><主な取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語の授業と連携・接続した日本語教室における日本語指導の充実 ・豊かな読みや分かりやすい表現を支援するための視覚教材の活用 ・豊かな読みや感性を育てる読書活動 ・伝えあう力の育成を目指した授業改善 		
3	白子小学校	白子地域の歴史、産業、人を活かした総合的な学習の時間の創造
<p><主な取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店、漁業、伝統産業、防災などの白子地域の素材を活用し、教科、生活科、総合的な学習の時間を横断するカリキュラムの作成 ・地域学習や俳句学習の成果を国語科、算数科で学んだスキルを全校集会やパンフレットで発表 ・学校図書館を調べ学習で積極的活用 		
4	鼓ヶ浦小学校	海との共生
<p><主な取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アカウミガメの産卵環境の保護活動を通した命の尊さや環境保護の大切さを学ぶ ・ハザードマップづくりとそれを活用した減災教育 ・海岸清掃と砂の造形活動 		
5	牧田小学校	多文化共生教育を基軸とした学校づくり
<p><主な取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会科、生活科、特別活動における年間を通した多文化共生教育の取組 ・外国人保護者懇談会の実施 ・地域との協働による「牧田万博」の開催 		

6	明生小学校	豊かな学びを創造する明生コミュニティースクール
<p><主な取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域人材、企業との連携を活かした教育活動の推進（地域の歴史，食育，減災） ・「オヤジの会」による学校教育活動の支援体制 ・「明生まつり」「感謝の集い」など地域交流活動の推進 		
7	千代崎中学校	未来を切り拓く力を育成するキャリア教育の推進
<p><主な取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育推進の系統的な全体計画作成 ・キャリアプランニングができる「夢実現ノート」の作成と活用 ・地域で生きる生徒育成のため，地域人材を活用した地域学習の推進 		
8	鼓ヶ浦中学校	「共に学び合う授業」の創造を中心とした学校づくりの推進
<p><主な取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが学べる授業づくり ・仲間と共にくらしを高める「主体的な生活・学習習慣」の育成 ・家庭・地域とともに「自尊感情」を育成 		
9	平田野中学校	平田野中ものづくり人材育成プログラム
<p><主な取り組み></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の興味関心を高める理科の授業改善 ・特別講師による生物分野の授業 ・ロボットコンテスト出場を目指したロボット製作活動 		

確かな学力

目標

基礎的・基本的な知識・技能の習得

知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力

学習意欲

特色のある教育課程
カリキュラムマネジメント

組織体制の構築
家庭・地域との連携

特色ある学校づくり

マネジメント

学習指導要領

地域の教育資源

学校運営協議会

学校の宝の洗い出し

学習指導要領
改善事項

鈴鹿市教育振興基本
計画

教育課題

実態把握

子どもの実態

家庭・地域の実態

教職員の实態

新体力テスト

全国学力・学習状況調査

学校経営品質

小学校における理科教育推進支援事業要項

1 趣旨

観察・実験活動を重視し、科学的思考力を育むという学習指導要領に対応した理科教育を推進するために、理科支援員1名を巡回派遣する。

2 内容

- (1) 理科室の環境整備を行い、教師や児童にとって使いやすい環境整備を行う。
- (2) 教員の理科の観察・実験の指導力向上を図る助言・補助を行う。

3 巡回日程

- ① 訪問日：月，水，木曜日または長期休業期間中
- ② 4月8日（月）～5月2日（木）
理科支援員が小学校を訪問し、理科室の状況把握、環境整備を行います。
- ③ 5月8日～
理科室の状況や学校からの要望等に応じて随時訪問します。
- ④ 訪問時間は1日6時間程度。午前，午後，1日を単位として巡回します。
(年間の巡回日数は90日程度になります)

4 その他

- ① 5月以降の予定については後日部署メールで連絡します。
- ② 支援員が訪問した際は、訪問時間確認表（別紙）へ校長印を押印して下さい。
- ③ 月末に、支援員から訪問時間確認表の提出がありましたら、文書便で指導課まで御提出下さい。

学校図書館充実に向けた事業

1 学校図書館学習・情報センター機能強化支援事業

(1) 目的

学習指導要領の趣旨に沿って教科学習と連携し、並行読書や調べ学習で学校図書館活用を推進するため、関連する図書を配布し、小学校学校図書館の学習・情報センター機能の強化を支援する。

(2) 内容

- 教育委員会事務局が選定した図書リストの中から各学校が予算の範囲内で選定し配布する。

図書リスト：① 調べ学習等に必要で、全ての学校での常備が望ましい基礎的図書

- ② H24 に報告された学校図書館活用事例の中で、多く取り組まれた実践に係る図書

- ・調べ学習編

- ・並行読書，テーマ読書，発展読書編

※並行読書 単元の学習して関連した本を読むこと

2 学校図書館運営・活用に係るDVD及び冊子の配布

(1) 目的

学力向上に向けて、学校図書館整備支援及び学校図書館担当者スキルアップのために、各小中学校に『学校図書館運営・活用』に係るDVD及び冊子を配布

(2) 配布物とその活用

○ DVD

- ① 学校図書館整備支援

整備の仕方(装備・修理)をDVDに収め、学校関係者はもちろん、ボランティアの方にも周知していただく。

- ② 学校図書館担当者のスキルアップ支援

学校図書館担当者が「学校図書館運営の基礎」についての説明DVDを視聴することで、学校図書館活用のための選書や授業について理解を深める。

○ 冊子

学校図書館活用に係る資料

- ① 平成24年度、市内小中学校における学校図書館活用事例

- ② 教科横断的な読書指導及び探究的な学習の素地となる力の育成に向けた単元一覧(学別)…国語科を中心に、教科を横断した授業作りに寄与

- ③ 学校図書館活用に係る具体的な指導案や参考資料